

環境フォーラムせんだい 2024

仙台エコタウン —ここから始まる未来のカタチ—

事業報告書

環境フォーラム
せんだい
FEEL Sendai



環境フォーラムせんだい 2024

仙台エコタウン —ここから始まる未来のカタチ—

環境フォーラムせんだいは、身近な環境に関することをテーマに、市民、NPO、学生サークル、企業、行政などの多彩な仲間たちが、企画・運営しているイベントです。

来場者の皆様が楽しみながら環境について考え、環境を思いやった行動をするきっかけにさせていただきたいという思いで、さまざまな団体が、展示や手作り体験、クイズなどの企画を出展しました。

開催概要

日時 : 2024年3月9日(土) 9:30~16:30

会場 : 仙台国際センター展示棟 展示室 3-A

主催 : FEEL Sendai (杜の都の市民環境教育・学習推進会議)

共催 : 仙台市・仙台市教育委員会

企画・運営: 環境フォーラムせんだい 2024 実行委員会

来場者数: 4,100人 (仙台防災未来フォーラム 2024 来場者数)



実行委員会参加団体

雨水ネットワーク東北、NPO 法人環境会議所東北、ストップ温暖化センターみやぎ、仙台管区气象台、仙台青葉学院短期大学、せんだい農業園芸センター みどりの杜、NPO 法人仙台・みやぎ消費者支援ネット、仙台リバーズネット・梅田川、NPO 法人とうほく食育実践協会、地球の子舎、NPO 法人水・環境ネット東北、みやぎ環境カウンセラー協会、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク、宮城教育大学自然フィールドワーク研究会 YAMOI、みやぎ生活協同組合、FEEL Sendai、仙台市青葉区中央市民センター、仙台市教育指導課、仙台市環境共生課

目次

ブース 番号	展示タイトル	団体名	ページ
1	植樹の大切さと建築士目線の SDGS	地球の子舎&宮城県建築士会有志	1
2	持続可能なまちづくり市民センターの取組一	青葉区中央市民センター	
3	ともにアクション!地球温暖化対策一地球温暖化とわたしたちにできること一	仙台市地球温暖化対策推進課	2
4	「杜の都スタイル」ってなんだろう?	仙台市環境共生課	
5	再生紙で自分だけのストラップを作ろう!	ワケルキャンパス(仙台市家庭ごみ減量課)	3
6	なるほど!天水桶とレインガーデン	NPO 法人水・環境ネット東北/仙台リバーズネット・梅田川/雨水ネットワーク東北	
7	都市型学校林 仙台三高『時習の森』から仙台市の森林環境を考えよう!	宮城県仙台第三高等学校理数科部	4
8	古紙古布を利用しての小物作り	NPO 法人仙台・みやぎ消費者支援ネット	
9	カワニナの生態調査と人工飼育を通じた環境保全への理解	東北学院中学校・高等学校 科学部生物班	5
10	自然環境豊かな校内の池と庭から種多様性を学ぶ	宮城県泉館山高等学校 総合科学部	
11	もったいない ONE ACTION!一鉛筆やクレヨンから始めるアップサイクルとリユース活動一	幸せの町 35	6
12	太陽ってすごい	みやぎ環境カウンセラー協会	
13	ゲームを通して学ぼう気候変動と私たちのできる事	仙台青葉学院短期大学/NPO 法人とうほく食育実践協会	7
14	recycle の新しい形「ミュージックドネーション」	NPO 法人環境会議所東北	
15	みどりの杜の自然を知ろう!	せんだい農業園芸センター みどりの杜/日比谷アメニス・日比谷花壇共同事業体	8
17・18	小さな電気をつくってつかってみよう!/グリーンカーテンを知ろう!	公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)/ストップ温暖化センターみやぎ	
16	仙台エコタウン一ここから始まる未来のカタチ一	環境フォーラムせんだい 2024 実行委員会	9
	[環境社会実験]未来プロジェクト in 仙台 企画発表	FEEL Sendai(杜の都の市民環境教育・学習推進会議)	10
	環境フォーラムせんだい 2024 出展者インタビュー	環境フォーラムせんだい 2024 実行委員会	11

1 植樹の大切さと建築士目線の SDGS

地球の子舎&宮城県建築士会有志



出展内容

植樹の大切さと建築士目線の SDGS では、2050 年までに二酸化炭素を大幅に削減しなければならないため国をあげての省エネ政策が実施されているが、お金をかけるだけではない省エネ対策を考える建築士目線の提案をしました。

当日の様子

悪天候に来場者数を心配しましたが、続々と人が集まり、掲示物とにらめっこしながらクイズ問題にたくさんの方が挑戦してくださいました。おかげで、用意した「花の苗木」や「木工品」は完配。「温暖化を防ぎましょう」「環境にやさしい家づくり」「産廃処理場が危ない」「世界が注目する日本の植樹方式」の掲示物にも多くの質問が！ 知恵の輪ならず、端材で作った「組木挑戦コーナー」は大人気でした。

2 持続可能なまちづくりー市民センターの取組ー

青葉区中央市民センター



出展内容

青葉区内市民センターで行っている「持続可能なまちづくり」や「環境」をテーマにした取組を紹介しました。オリジナル缶バッジ作りも行いました。

当日の様子

来場した方からは市民センターの講座や場所等についての質問があり、市民センターで行っている様々な事業について、多くの方に紹介することができました。また、オリジナル缶バッジ作りもたくさんの方が楽しんでくださり、市民センターを知っていただくきっかけをつくることができました。

3 とともにアクション!地球温暖化対策—地球温暖化とわたしたちにできること—

仙台市地球温暖化対策推進課



出展内容

地球温暖化対策に関する市の事業やご家庭で日常的にできる取り組みを展示しました。

当日の様子

手回し発電機により、電球の種類ごとの消費電力の違いを体験していただきました。小さなお子さんからシニアの方まで、合計 76 名のみなさんに参加していただき、ご自身の体を使って発電を体験することで、LED が省エネであるということを実感していただけたと思います。

4 「杜の都スタイル」ってなんだろう？

仙台市環境共生課



出展内容

仙台らしい環境にやさしい行動や身近な自然に親しむ「杜の都スタイル」を広めるため、Instagram キャンペーンを受賞作品や杜の都の生物多様性をご紹介します。また、Instagram のフォローキャンペーンを行い、カトラリーセットをプレゼントしました。

当日の様子

生物多様性の展示では、アンケートを実施し、仙台市の鳥カッコウについて、たくさんの方に知っていただくことができました。アンケートに参加していただいた方にプレゼントした、仙台にゆかりのある生きものの缶バッジは、とても好評でした。また、Instagram キャンペーンで紹介では、意外と難しくない、と感想があり、「杜の都スタイル」へ親しみを持っていただけました。

5 再生紙で自分だけのストラップを作ろう!

ワケルキャンパス(仙台市家庭ごみ減量課)



出展内容

再生紙を利用したクラフトバンドでオリジナルストラップを作成するワークショップを行いました。難易度を分けた 3 種類の中から好きなデザインのストラップを作成していただきました。

当日の様子

当日は子供連れの方を中心にたくさんの方に来ていただきました。また、近くで出店していた他学部、他大学の学生も多く立ち寄りいただき、学生同士の交流も生まれていました。ブース運営については、常にお客さんでにぎわっており、学生は忙しそうにいていましたが、1人1人にやさしく教えていました。

6 なるほど!天水桶とレインガーデン

NPO 法人水・環境ネット東北/仙台リバースネット・梅田川/雨水ネットワーク東北



出展内容

天水桶(雨水タンク)やレインガーデン(雨庭)を実物や模型、ポスターなどで紹介しました。FEEL Sendai の未来プロジェクトで実施した梅田川での活動紹介も行いました。

当日の様子

雨庭模型と手作り天水桶の展示で、雨を地下に浸透させることが水災害の減少に繋がることに多くの方が関心を持ってくださいました。天水桶のチラシも足りなくなりました。子どもたちには「雨つぶぐるぐるすごろく」で楽しく水循環を知ってもらいました。ポスター展示の梅田川生きもの調査に共感してもらい嬉しく思いました。

7 都市型学校林 仙台三高『時習の森』から仙台市の森林環境を考えよう!

宮城県仙台第三高等学校理数科部



出展内容

仙台第三高等学校は文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受けており、本年度は学校林を通じて、生態系への理解やSDGsへの理解を高めました。本展示ではその成果の一部を展示しました。

当日の様子

仙台第三高等学校の時習の森を活用した環境教育について有志生徒とともにポスターを使ってブース内で発表をしました。多くの来場者の方々に発表を聞いてもらい、意見や質問を頂き、今後の活動に生かすことができました。また、本校のOB・OGも訪れてくださり、時習の森の昔の様子についても知ることができ、収穫の多い1日となりました。

8 古紙古布を利用したの小物作り

NPO 法人仙台・みやぎ消費者支援ネット



出展内容

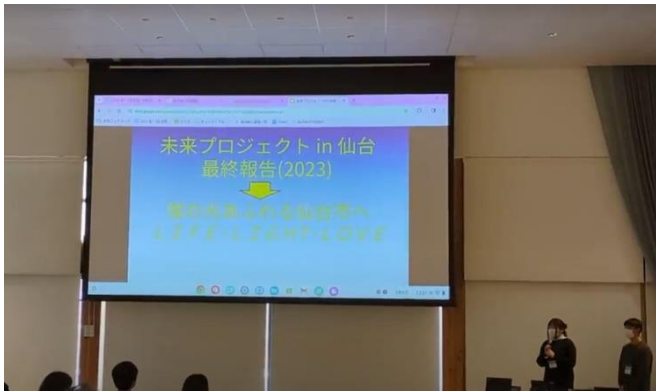
できることから始めよう環境の基本1パネル展示をあわせて古着のリメイクも紹介しました。そして楽しんで頂けるよう「古紙・古布」を利用したの小物作りや「防災・環境」クイズも実施しました。

当日の様子

限りあるからこそリサイクル体験コーナーでは「ハートの根づけや伊達のおすび丸・しおり・貝魚」などの小物作りをしました。幅広い年代の参加で特に3歳の男の子は自分で作るんだと意気込む姿には感動しました。そして「パネル展示」を観たお客様より質問を受けたり私達の団体内容も聞かれ紹介しました。また「クイズコーナー」も人気があり楽しみながら答えていました。

9 カワニナの生態調査と人工飼育を通じた環境保全への理解

東北学院中学校・高等学校科学部生物班



出展内容

将来的に「ホテル溢れる仙台市」となるよう、昨年から地域団体の方々と協力して台原森林公園ホテルの里エリアで保全活動に取り組んでいます。環境フォーラムさんでは、今年度の活動内容とその成果を中心にポスター発表しました。

当日の様子

当日は多くの方々にポスター内容を説明することができ、台原森林公園で実施しているホテルとカワニナの保全活動内容を周知することができました。
また、今年度製作し、園内に設置した水車についても、順調に回っている様子を映像で確認してもらうことができました。

10 自然環境豊かな校内の池と庭から種多様性を学ぶ

宮城県泉館山高等学校 総合科学部



出展内容

本校にある池について、水質や生息している生き物を調査した結果を発表しました。他にも、作成した中庭植生マップや、ランチ仙台の秋フェスなど外部行事へ参加した様子についても併せて発表しました。

当日の様子

ポスター発表をしながら、校内の『植物の名前当てクイズ』をワークショップとして実施し、来場した方々に楽しんでいただきました(写真左)。
また、最終報告会では、大きなスクリーンを前に、緊張しながらも1年間の成果を皆さんの前で発表できました(写真右)。

11

もったいない ONE ACTION!ー鉛筆やクレヨンから始めるアップサイクルとリユース活動ー

幸せの町 35



出展内容

身近なモノで伝えたい!小さい子どもから大人まで取り組める簡単な環境問題活動に取り組む活動が何か出来ないか!?!について考えました。

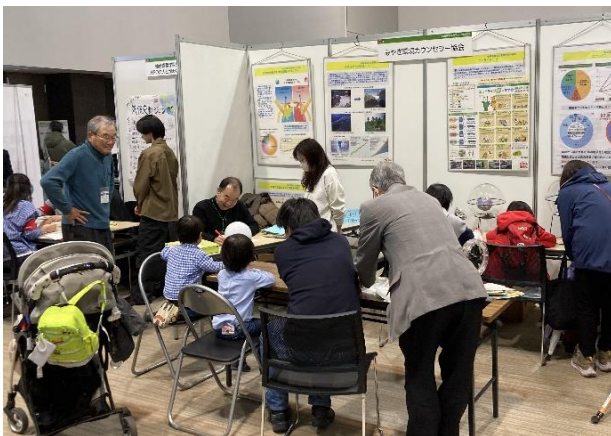
当日の様子

発表後、出展ブースに発表を聞いた方が数名、もっと活動内容を聞きたい!とブースにて話ができました。鉛筆クラフトWSは、子ども先生(我が子)に教えてもらいながら製作、大人スタッフより回収BOX、アップサイクルやリユースの事を伝えると、参加者の皆さんから“回収箱に入れに行きます”の声を頂くことができました。

12

太陽ってすごい

みやぎ環境カウンセラー協会



出展内容

地球温暖化等について模型を使ってわかりやすく説明しました。また、地球環境に関心を持ってもらうためのクイズを実施しました。

当日の様子

クイズには、子どもから大人まで多くの方が参加してくれました。親子で取り組む姿も見られ、楽しく実施することができました。展示では、ソーラークッカーに関心を示す方が多く、どれくらいの温度になるの?どんな料理ができるの?など、たくさんの質問が出ました。

13 ゲームを通して学ぼう気候変動と私たちのできる事

仙台青葉学院短期大学／NPO 法人とうほく食育実践協会



出展内容

気候変動はどうして起きるのか、私たちの生活とはどのような関係にあるのか、ジェンガができれば、だれでも楽しめるゲームを通して楽しく学んでいただきました。

当日の様子

子どもから大人まで、ゲームを楽しんでくれたと思います。なかには、気候変動やゲームについて取材としてインタビューしてくれた中高生もあり、出展者と来場者で対話をするよい機会になっていました。また、ゲームを見て、話しかけてくれたり、名刺をいただいたりと、つながりができる機会にもなりました。何度もゲームをしにくる子どももいて、楽しい時間を過ごすことができました。

14 recycle の新しい形「ミュージックドネーション」

NPO 法人環境会議所東北



出展内容

身の回りのすべてが資源です。ギターやベースの弦には様々な資源(スチール・スズ・銅・ステンレス・ニッケルなど)が使われています。ミュージックドネーションとして回収している取組を展示しました。

当日の様子

この取組みが全国に広まり使用済み弦が協働しているNPO法人水守の郷七ヶ宿に毎週届くようになりました。仙台市内の楽器店では新たな静脈として根付いてきたようで定期的に回収を行っています。これからの課題は金属の分別作業。ですがかなりの手間がかかります。我こそはというあなた(^^)是非、仲間に加わってください。

15 みどりの杜の自然を知ろう!

せんだい農業園芸センターみどりの杜／日比谷アメニス・日比谷花壇共同事業体



出展内容

6年間実施している「みどりの杜自然塾」の実績報告をパネル展示で紹介するとともに、みどりの杜内の植物をつかった「ミニ額縁づくり」のワークショップを開催しました。

当日の様子

多くの利用者が、当ブースへ立ち寄り、ワークショップを楽しんでいました。参加者は、幼児から中年の女性まで様々で、50セットの提供となりました。園内採種のドライグラスをアートにし、身近な草花の楽しみ方を提供できました。各家庭でもできるヒントになったのではないかと思います。

17・18 小さな電気をつくってつかってみよう!／グリーンカーテンを知ろう!

公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)／ストップ温暖化センターみやぎ



出展内容

手回し発電機を回してぬいぐるみを動かしたりベランダ・庭先発電の体験を行いました。グリーンカーテンの取組についても展示と説明を行いました。

当日の様子

手回し発電のぬいぐるみは、未就学児から高校生までが体験し、盛り上がりました。10W程度の太陽光パネルとUSB扇風機をつないで扇風機が回るかの実験では、自分で影をつくるなど楽しんでいました。背面パネルに仙台の今年と46年前の気温がわかるカレンダーを掲示し、YAMOII作成のクイズを設置したところ多くの人が驚いていました。

16 仙台エコタウンーここから始まる未来のカタチー

環境フォーラムせんだい 2024 実行委員会



出展内容

「みんなで育てよう!かんきょうの木」など、環境フォーラムせんだい実行委員会(環境に関する活動をしている市民団体やNPO、企業、学生団体などから構成)のメンバーが考えた企画を実施しました。

当日の様子

たくさんの来場者が「みんなで育てよう!かんきょうの木」に参加してくださり、模造紙の枯れ木に多くの葉がつけました。葉に書かれた「環境にやさしい取り組み」を見て学んでいる方も多くいらっしゃいました。参加者には、杉のコースターやろうそく、紙袋を景品としてお渡しし、喜んでいただきました。

[環境社会実験]未来プロジェクト in 仙台 企画発表

FEEL Sendai (杜の都の市民環境教育・学習推進会議)



出展内容

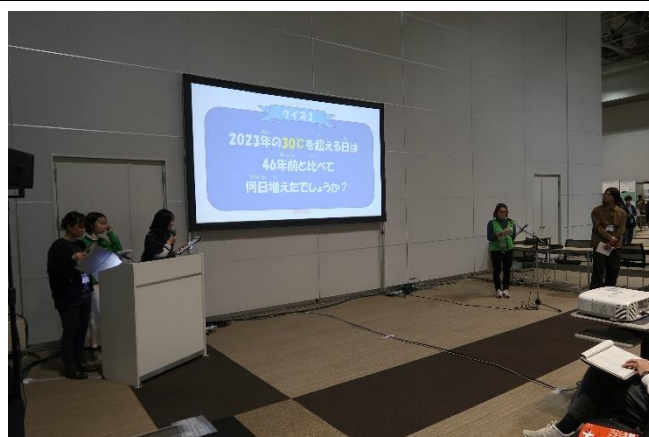
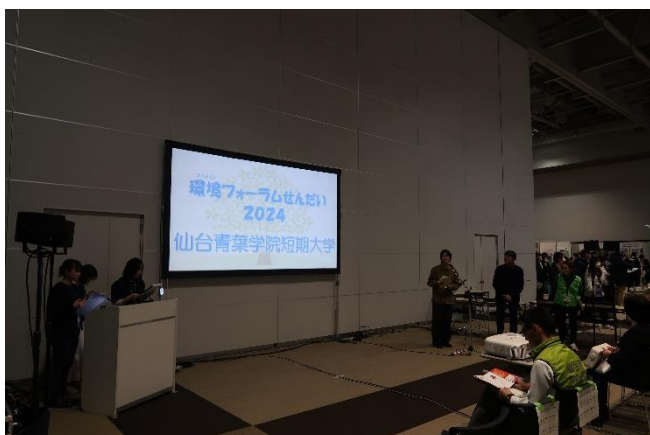
ホテルの保全活動や使わなくなった鉛筆・クレヨンを生まれ変わらせるワークショップなど、環境に配慮した行動を社会に広げる5つの企画の実施状況を発表しました。

当日の様子

それぞれの団体の発表に対し、質疑応答が活発に行われました。団体にとって、自分たちの活動について知っていただくと同時に、様々な意見をいただき、さらに活動内容をブラッシュアップさせる良い機会となりました。

環境フォーラムせんだい 2024 出展者インタビュー

環境フォーラムせんだい 2024 実行委員会



出展内容

環境フォーラムせんだい 2024 出展団体の「NPO 法人環境会議所東北」さん、「仙台青葉学院短期大学」さん、「公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク」さんに、「宮城教育大学自然フィールドワーク研究会 YAMOI」の皆さんがインタビューをしました。

当日の様子

ミニステージで出展者インタビューを行いました。環境フォーラムのブースでは、どのような団体が何をしているのか、来場者の方に伝えることができました。また、インタビューの中で各団体の方に環境に関する〇×クイズを出していただきました。インタビューを聞いていた方にも参加していただき、楽しんでいただきました。

